



公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

岡放技ニュース

2025.9 No.341

〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201
TEL 086-235-1313 FAX 086-235-1515
MAIL: oart@oart.jpOkayama Association of Radiological Technologists Since November 21th 1951 URL:<http://www.oart.jp>

発行責任者 高尾 渉 編集者 編集委員会

お知らせ

【重要】厚生労働省告示第273号研修(告示研修)

開催のお知らせ

教育委員長 吉田 勝

平素は、本会の事業に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
令和3年7月9日医政発 0709 第7号「臨床検査技師等に関する法律施行令の一部を改正する政令等の交付について」が厚生労働省医政局長より発出され、診療放射線技師の業務範囲の見直しが行われたことに伴い、追加された行為に関して厚生労働省が指定する告示研修を本会で実施することになりました。岡山県での第16回、第17回の開催をお知らせします。

開催日時： 2025年10月4日(土) 9:00~18:30 受付時間 8:00~8:50 (第16回)
2025年10月5日(日) 9:00~18:30 受付時間 8:00~8:50 (第17回)
(研修は1日で終了です。ご都合の良い日を受講下さい。)

場所： 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院
予防医療プラザ5階古久賀ホール (〒710-8602 岡山県倉敷市美和 1-1-1)

参加費： 会員 10,000円 非会員 20,000円

定員： 48名/1日(計96名)

申し込み方法： JART ホームページ⇒JART 会員情報システム(非会員は新規利用登録必要)

※注意 今年度より最少催行人数が16名と設定されました。受講者数が16名を下回った場合には告示研修を開催することが出来なくなりました。

申込期間終了後に16名を下回った場合には開催出来ませんので、その旨何卒ご理解の上
ご了承下さいますようお願い申し上げます。また受講料はJARTより返金されます。

受付開始日： 2025年7月1日

受付終了日： 2025年9月19日まで



事務所開所時間：月・火・木・金 10:00~14:00 水 10:00~12:00



会告

研修会名： 第160回 岡放技セミナー

主 催： 公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

日 時： 2025年11月16日(日) 9:30- 11:55(受付 9:00～)

場 所： 岡山済生会総合病院 管理棟 4階 さいゆうホール
岡山市北区国体町 2番 25号

開催方法： 集会および webinar(参加方法などの詳細は岡山県診療放射線
技師会ホームページ <http://www.oart.jp/> を参照ください)

参 加 費： 会員・学生は無料 非会員 2,000円

お申込み： 岡山県診療放射線技師会ホームページ事前参加申請フォームより
お申し込み下さい

後 援： 岡山県(疾第 438号)

- * 岡放技セミナー研修会には「日本診療放射線技師会学術研修カウント」が付与されます
- * 本セミナーの受講により岡山県生活習慣病検診等管理指導協議会肺がん部会の定める精密検診機関基準は満たされます
- * オンラインにつきましては何かしらの通信障害が発生する可能性がありますことをご了承ください

— プログラム —

9:30～9:35 【開会挨拶】

9:35～11:05 令和7年度岡山県生活習慣病検診等管理者指導協議会 第2回肺がん部会研修会

9:35～10:10 【教育講演】

『肺がん検診ガイドライン 2025 実装に向けての低線量 CT 肺がん検診マニュアルの作成』

講師 岡山県健康づくり財団附属病院 院長 西井研治 先生

座長 金光病院 田淵真弘 先生

10:15～10:45 【基調講演】低線量肺がん CT 検診普及のカギ(3名×10分)

座長 倉敷中央病院 CT 検査室長 山本浩之 先生

『肺がん CT 検診施設認定のメリット』

岡山済生会総合病院 寺見佳祐 先生

『岡山市市民病院における低線量肺がん検診 CT の紹介』

岡山市立市民病院 廣政孝輔 先生

『肺がんドック at KCH Healthcare plaza』

倉敷中央病院 庄野優世 先生

10:45～11:00 【パネルディスカッション】徹底討論！低線量肺がん CT 検診普及のカギ

パネラー 寺見佳祐(岡山済生会総合病院), 廣政孝輔(岡山市立市民病院),

庄野優世(倉敷中央病院), 西井研治(岡山県健康づくり財団附属病院)

座長 倉敷中央病院 CT 検査室長 山本浩之 先生

11:10～11:50 【教育講演】

『膝の画像をどう活かす？ — 膝関節外科医が伝えたいレントゲン・CT のポイント』

講師 岡山済生会総合病院 整形外科 釜付祐輔 先生

座長 岡山済生会総合病院 西山徳深 先生

11:50～11:55 【閉会挨拶】

“最新肺がん CT 検診マニュアル”

/***** 西井先生よりメッセージ *****/



いよいよ対策型検診として開始される低線量 CT による肺がん検診が開始されるが、検診マニュアル作成の過程で、対象者の選定や実施する認定施設、認定撮影技師、認定読影医師などの問題が浮き彫りにされている。CT 検診認定機構の認定資格が必要であるが、地域によっては条件に合う施設やスタッフをそろえることができないことも考えられ、対策が検討されている。

< 略歴 >

【学歴】

昭和 56 年 3 月 岡山大学医学部卒業

【資格】気管支鏡認定医・指導医、日本呼吸器学会専門医・指導医、肺がん CT 検診認定医、結核・抗酸菌症認定医・指導医

【所属学会】日本内科学会、日本呼吸器学会、日本呼吸器内視鏡学会、日本結核・非結核性抗酸菌症学会、

日本 CT 検診学会、肺がん CT 検診認定機構、日本禁煙学会

【受賞歴】

平成 4 年 6 月 林原賞

平成 19 年 3 月 秩父宮妃記念結核予防功労者賞

平成 20 年 8 月 岡山県保健衛生功労者保健福祉部長表彰

平成 26 年 10 月 岡山県公衆衛生功労者知事表彰

平成 30 年 9 月 日本対がん協会賞

平成 30 年 9 月 山陽新聞社会事業団松岡良明賞受賞

令和 3 年 11 月 岡山市公衆衛生功労者がん征圧部門市長表彰

令和 4 年 2 月 公衆衛生功労者厚生労働大臣表彰

“整形域画像診断の有効性を高める知識ベース”

/****** 釜付先生よりメッセージ *****/



膝関節外科の診療において、放射線画像は欠かすことのできない重要な検査です。特に治療方針の決定には立位レントゲンが必須であり、下肢アライメントや荷重軸の評価なしには、適切な手術適応の判断は困難です。

さらに CT や MRI は靭帯・半月板・骨形態を把握するうえで重要であり、これらの画像情報が外科医の術式選択や術後評価を支えています。その一方で、私たち外科医は撮影現場を直接経験することが少なく、放射線技師の皆さまの確かな技術と工夫に日々助けられています。

本講演では、膝周囲骨切り術や人工膝関節置換術を必要とする変形性膝関節症の症例、靭帯断裂による不安定性評価の症例などを通じて、臨床の現場で「どのような画像が外科医にとって判断の助けとなっているか」をお伝えできればと思います。

< 略歴 >

【学歴】

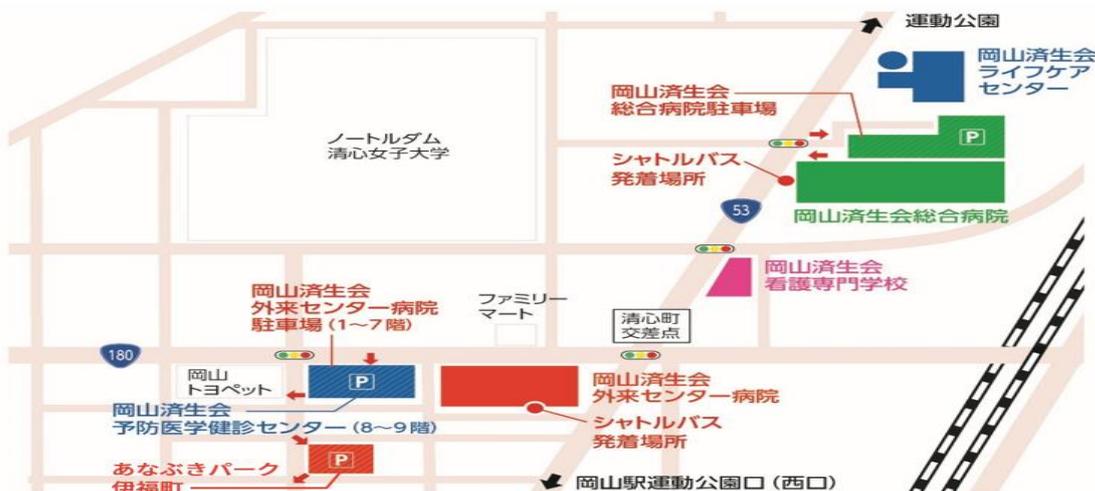
- 平成 15 年 4 月 岡山県立倉敷古城池高等学校卒業
- 平成 22 年 3 月 岡山大学医学部医学科卒業
- 平成 31 年 3 月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科博士課程修了

【所属学会】

日本整形外科学会(JOA), 日本膝関節学会, 日本スポーツ整形外科学会, 日本人工関節学会, 日本リハビリテーション医学会, 日本 Knee Osteotomy and Joint Preservation 研究会, 中部日本整形外科災害外科学会 など

【資格・免許・受賞歴】

- 平成 22 年 4 月 第 104 回医師国家試験合格 (医籍登録 第 487916 号)
- 平成 29 年 2 月 日本整形外科学会専門医取得
- 平成 29 年 7 月 日本結合組織学会 International Travel Award (2017 年度)受賞
- 平成 30 年 3 月 日本体育協会公認スポーツドクター取得
- 平成 30 年 9 月 日本整形外科スポーツ医学会第 16 回優秀論文賞 (2017 年度)受賞
『内側半月板後根断裂に対する pullout repair による半月板逸脱進行抑制効果の検討』
- 平成 30 年 11 月 日独整形災害外科学会平成 30 年度フェロウシッププログラム参加
- 令和 3 年 6 月 桃整会学術奨励賞受賞





公益社団法人日本診療放射線技師会 永年勤続30年表彰について

公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

会長 高尾 渉

岡山県診療放射線技師会では、日本診療放射線技師会の表彰規程に定める永年勤続表彰候補者(2025年度)の推薦を行います。尚、表彰式への出席は任意です。

該当する会員の方は、JART ホームページをご確認の上、下記の要領にて 2025年10月31日までにお手続き頂きますようお願いいたします。

- 表彰該当者は2025年度において30年以上診療放射線技師関連業務に従事された方で、日本診療放射線技師会入会后引き続き15年以上会費を完納していることが条件となります。
- 表彰年度(2025年度)まで、引き続き会費を完納していることが必要ですのでご留意下さい。
- 申請に当たりましては、永年勤続30年表彰者用履歴書(様式第5号*)を、以下様式のダウンロードと提出の方法を参照して頂き、必ずエクセルデータのままメールに添付し、以下の提出先までお送りください。
- 尚、JARTよりエクセルデータでの提出が求められていますので、郵送での提出は受理いたしませんので、ご留意くださいますようお願いいたします。
- 履歴書の記載について

- ① 履歴書の業務歴について、青地で入力されている記載例に従い、就職した年月日(自)退職した年月日(至)を必ず記入してください。
- ② 特に、勤務先を変更された方は、勤務年数の算定に必要ですので、全ての就職した年月日(自)と退職した年月日を(至)ご記入ください。
- ③ 尚、日本診療放射線技師会、「会費納入に関する細則」「別表1」の会費免除期間は業務期間として加算されます。
- ④ 30年表彰者用履歴書(様式第5号)は、以下よりダウンロードしてください。
公益社団法人 日本診療放射線技師会 <http://www.jart.jp>
「手続きについて」→「各種手続き」→「会員籍に関する諸様式」→
「表彰推薦に必要な書類」→「様式5 30年履歴書」

提出先 : 公益社団法人岡山県診療放射線技師会 表彰・慶弔委員会 委員長 中川 博行

連絡先 : TEL: 086(235)1313 FAX :086(235)1515 Mail : oart@oart.jp

提出期限 : 2025年10月31日(金)



公益社団法人日本診療放射線技師会 永年勤続 50 年表彰について

公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

会長 高尾 渉

岡山県診療放射線技師会では、日本診療放射線技師会の表彰規程に定める永年勤続表彰候補者(2025年度)の推薦を行います。表彰式は、2026年度に開催の第42回日本診療放射線技師学術大会開会式において行なわれる予定ですが、開会式への出席は任意です。

当会のデータベース上で調査の結果、免許取得後 50 年以上経過され、JART の表彰の要件を満たされた会員の皆様には、郵送にてご案内させていただきます。

尚、永年勤続 50 年表彰を受賞される特典としては、50 年表彰の申請により、JART の終身会員として会費が免除(JART 会費納入規定第9条)されますので、この機会に是非受賞されますことをお勧めいたします。

また、当会からの推薦をお受けになる場合は、当会から郵送いたします回答書に、JART への推薦書の提出の可否につき、2025 年 10 月 31 日までにご回答くださいますようお願いいたします。

永年勤続 50 年表彰について

- 過去に 25 年勤続表彰または 30 年勤続表彰を受けられ、引き続き 50 年に達するまでの間会員として在籍し、表彰年度(2025 年度)まで会費を完納していることが必要です。
- 履歴書の提出は不要です。尚、申請に必要な情報は、データベースで確認させていただきますが、届け出されていない項目があれば、電話でお伺いさせていただきます。
- ご回答時にはお手数ですが、連絡用の 電話番号と E メールアドレスをお持ちの場合は、併せて記載頂ければ幸いです。

郵送先 : 〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201

公益社団法人岡山県診療放射線技師会 表彰・慶弔委員会 委員長 中川 博行

連絡先 : TEL: 086(235)1313 FAX :086(235)1515 Mail : oart@oart.jp

提出期限 : 2025 年 10 月 31 日(金)

30年勤続表彰履歴書のダウンロードの方法と提出方法

1. JART ホームページトップ画面の上段にある、「手続きについて」から
2. 「各種手続き」をクリック
3. 「会員籍に関する諸様式」
4. 「表彰推薦に必要な書類」
5. 以下の様式リストから、様式5「都道府県_会員番号_氏名_30年_履歴書 20250724」をダウンロード
6. 青地で記載されているサンプル内容に、ご自身の情報を上書き保存後、当会事務局表彰委員長あてに、エクセルデータをそのままメールに添付してお送りください。JARTより、エクセルデータでの提出を求められていますので、郵送およびPDFへの変換データは受付いたしません。

提出先： 岡山県診療放射線技師会表彰委員会 委員長 中川 博行

メールアドレス：oart@oart.jp

提出期限：2025年10月31日(金)

| 表彰推薦に必要な書類

表彰規程に定める功労表彰および永年勤続表彰（30年・50年）候補者の推薦にかかる様式。

 [表彰規程](#)

 [01 様式1 都道府県 会員番号 氏名 功労表彰 功績調書 20250724.xlsx](#)

 [02 様式2 都道府県 会員番号 氏名 功労表彰履歴書 20250724.xlsx](#)

 [03 様式3 都道府県 功労表彰 推薦書 20250808.xlsx](#)

 [04 様式4 都道府県 30年 推薦書 20250724.xlsx](#)

 [05 様式5 都道府県 会員番号 氏名 30年 履歴書 20250724.xlsx](#)

 [06 様式6 都道府県 50年 推薦書 20250808.xlsx](#)

 [表彰規程 様式7](#)

 [表彰規程 様式8](#)

第21回 中四国放射線医療技術フォーラム



CSFRT 2025

Chugoku-Shikoku Forum for Radiological Technology 2025

公益社団法人 第33回 日本診療放射線技師会 中四国診療放射線技師学術大会 大会長 門田 敏秀

公益社団法人 第66回 日本放射線技術学会 中国・四国支部学術大会 大会長 前田 幸人

2025年

会期

11月22日土・23日日

会場

サンポートホール高松

〒760-0019 香川県高松市サンポート2-1 TEL:087-825-5000

大会事務局

〒761-0793 香川県木田郡三木町池戸1750-1

香川大学医学部附属病院 放射線部内

TEL: 087-898-5111(病院代表)

E-mail: csfirt2025@gmail.com

大会
テーマ

シン・CSFRT

<https://csfirt2025.secand.net/>



2025 年度 クイズでプレゼントチャンス

福利厚生委員長 迫 寛明

クイズに回答して下さった方の中から、正解者に抽選で、スターバックス 1,000 円ギフト券を 10 名様 (ギフトにて当選者へメール送信) にプレゼント!

クイズ :

当会(岡山県診療放射線技師会)は 2025 年度に法人化して〇〇年目を迎えることができました。〇〇周年記念事業を 2026 年 2 月 7 日アークホテルにて予定しています。さて〇〇に入るのは次のうちどれでしょうか? ※当会 HP で探してみてくださいね!

- Ⓐ 30 Ⓑ 40 Ⓒ 50

【応募方法】

当会ホームページの専用フォームからご応募ください。

- ① クイズの回答(Ⓐ~Ⓒ)、
- ② 技師会会員番号、
- ③ 氏名、
- ④ 所属施設名、
- ⑤ ニックネーム、
- ⑥ プレゼント送付用メールアドレス
- ⑦ 将来的に⑥のメールアドレスへ当会からのお知らせ等の送付を(希望する・希望しない)

【応募締切】 2025 年 10 月 31 日(金)

※当選者の発表は 当会 HP に、ニックネームにて掲載します。



第14回 Okayama Technologist Cubic セミナー ～病院のしごと体験 「本気で病院ごっこしよう！」～

参加報告

組織委員長 角場 幸記

令和 7 年 7 月 27 日(日)10 時から、人と科学の未来館サイピア科学体験・学習広場にて、小中学生を対象とした 2025 年度「第 14 回 Okayama Technologist Cubic(OT3) コラボセミナー本気で病院ごっこしよう！」が、公益社団法人岡山県診療放射線技師会、一般社団法人岡山県臨床検査技師会、一般社団法人岡山県臨床工学技士会の 3 団体コラボセミナーとして開催されました。今回は当会が主担当であり、一般社団法人岡山県臨床検査技師会と一般社団法人岡山県臨床工学技士会の各会役員で、共に細かく打ち合わせして準備を行い、当日のイベントに臨みました。

今回の「病院ごっこ」では、子供が仕事体験して楽しむのはもちろん、一緒に来た親御さんにも興味を持って帰っていただくということで、新たな取り組みとして『医療 DX』をテーマに盛り込みました。「遠隔診療体験」、「医療ロボット装着体験」、「画像診断 AI 支援」を各企業スタッフの説明のもと、我々実行委員もサポートしました。来場していただいた親御さんも一緒に体験して、家族みんなで盛り上がっている場面が沢山見受けられました。



「医療 DX」コーナーで体験する来場者

当会のブースは以下の通りです。3次元ワークステーションコーナーでは、CT 画像の体幹部や肺の冠状断や矢状断画像を、一般の大人や小学生にも非常に分かり易く解説しました。多くの方は興味深く関心を持ち、頷きながら耳を傾けていました。裸眼で見える 3D モニターの展示もあり、我々スタッフも驚くようなリアルな脳血管が、変えた視点から立体的に観察できました。この脳血管のリアルさは、来場された方も驚いていました。また CT 画像クイズも小さいお子様から小学校低学年の子供たちに大人気で、参加ご褒美のお菓子袋の中を覗きながら嬉しそうに退出していました。ポータブル X 線撮影装置のコーナーでは、在宅や災害時に利用できる総重量 30 kg の装置を設置し、胸部 X 線撮影の流れを実際に体験してもらい、スティッチのぬいぐるみ相手に照射野ランプを付け撮影範囲を絞り X 線スイッチを ON！(勿論曝射はしません)。しかし、それだけやっただけでも子供たちは十分満足そうでした。乳房ファントムを用いた乳がん検診啓発のための触診体験には、子供らと一緒に親御さん達も乳房ファントムを実際に触れながら、スタッフからの解説を真剣に聞く様子が伺えました。放射線被ばく相談コーナーには、年配の方だけでなく小学生の子供らも数名質問などがあり、スタッフも盛り上げていました。



「本気で病院ごっこをしよう！」岡放技ブースの様子

このイベントでの来場者は150グループで内訳が、未就学 89名、小学生 118名、中学生 9名、高校生 20名、大人 280名、合わせて516名でした。今年も連日猛暑に近い日々が続く中、集客はあるのだろうかと不安でした。しかしそのような心配も関係なく、多数の来場者に対応も大変でしたが、終日大盛況でとても充実した時間を過ごすことができました。次回は再来年度に、岡山県診療放射線技師会が再度主催となり、OT3 コラボセミナーの企画として「本気で病院ごっこをしよう！」が開催されます。多くの方に診療放射線技師の仕事を理解してもらい、広報していくことは重要なことです。

特に若い方達に、この体験を通して興味を持ってもらうことで、将来的に優秀な人材がこの仕事を選択する一助となれば幸いです。最後に今回のOT3セミナーにスタッフとして参加いただいた学術委員・組織委員の皆様、高尾会長・光井副会長・吉田副会長・小畑監事、ご協力本当に感謝いたします。ありがとうございました。



OT3 コラボセミナー「本気で病院ごっこをしよう！」実働スタッフ



サーベイメータ貸出について

施設線量測定委員長 土本 真也

岡山県診療放射線技師会では、漏洩線量の測定のため、会員施設を中心にサーベイメータの貸出を行っています。貸出を希望される方は、申込書をファックスかEメールで、岡山県診療放射線技師会までご連絡下さい。

貸出申込書は、岡山県診療放射線技師会のホームページにあります。
サーベイメータの引き渡しは、本会事務室にて行ないます。
貸出使用料の請求は、本会が使用者あてに後日行います。

サーベイメータ貸出規程

- 1 ALOKA 社製 電離箱式サーベイメータ 1台 (トランシーバー2台を含む)
(サーベイメータは年1回の校正を行っています)
- 2 貸出料金 1週間 **33,000 円**(税抜) 1回の貸出は1週間を限度とする
- 3 会員以外への利用は規程の倍額とする
- 4 本会の活動に有益と思われる場合は代表理事の承認を得て利用料を免除することができる
- 5 使用に関して、故障・水漏れ・落下により修理が必要となった場合、修理費の一部として10,000 円を支払い頂く

※その他、ご不明な点やご質問、ご要望などございましたら、お気軽にお問合せ下さい。





エックス線室の漏洩線量測定事業

施設線量測定委員長 土本 真也

岡山県診療放射線技師会では、線量測定委員が各施設にお伺いして、エックス線撮影室の漏洩線量測定する事業を行っています。

漏洩線量測定をご希望の方は、岡山県診療放射線技師会までご連絡お願いいたします。測定日時について調整させていただきます。

測定の流れ

1. 測定図面の作成

初回測定時に今までの線量測定結果とX線撮影室の平面図を担当者にお渡し下さい。
(2回目以降は必要ありません) 戴いた図面を元に漏洩線量測定図面を作成します。

2. 漏洩線量の測定

測定員2名以上を派遣し、漏洩線量測定を実施します。

(X 線装置の操作は病院様側でお願いします。これをもって病院様の立会者とさせていただきます)

サーベイメータ、ファントム、トランシーバー等、必要な備品は当方で準備いたします。

3. 測定結果報告書の作成

後日、漏洩線量測定結果報告書をお届けします。法定規制値以下と認められた施設には撮影室入りロドアに貼る、測定済証のステッカーもお送りします。

測定時間

1室約30分

測定料金

基本料金 **22,000 円** + 1 装置・1 管球追加毎に **11,000 円** を加算させていただきます。

測定をご希望の施設がありましたら、岡山県診療放射線技師会まで、お気軽にご相談下さい。

お申し込み先

〒700-0867 岡山県岡山市北区岡町 16-10-201

(公社) 岡山県診療放射線技師会 施設線量測定委員会 宛

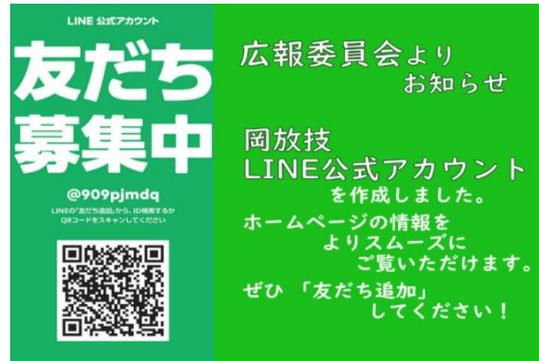
Tel 086-235-1313



岡山県診療放射線技師会

公式 LINE アカウントのお知らせ

広報委員会では会員の方のご要望にお応えし、LINE 公式アカウントを開設いたしました。下記 QR コードより「友だち追加」をしていただくことでホームページの更新情報をよりスムーズにご覧になれます。多数のご登録をよろしくお願いいたします。



「変更届」提出のお願い

勤務先・自宅住所など変更をされた方は、岡放技事務局まで「変更届」に変更内容を記入してお送りください。

「変更届」用紙はホームページのメニュー「入会・変更など」にあります。日本診療放射線技師会 JART にもご入会の方は、JART のホームページよりログイン後、ご自身で登録情報の変更ができます。【推奨】(ログインできない方は、岡放技への申請により JART の変更支援を致します。)

岡放技独自の会員台帳にて会費管理やニュースの発送など様々な処理をしておりますので、是非とも、お忘れなくお知らせください。よろしくお願いいたします。

【送り先】

〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201

岡山県診療放射線技師会 事務局

FAX : 086-235-1515

Mail : oart@oart.jp

《追伸》

過去に引越しをされて、住所変更を出されていない方もおられるようです。確認の為に送って頂くのも歓迎です。よろしくお願いいたします

公益社団法人 岡山県診療放射線技師会
令和6年度 第1回 常務理事会議事録

日時：令和6年12月5日（木）

19:00～20:00

場所：Web Meeting（Web EX）

議事録作成人： 田淵 真弘

議事録署名人： 山内 健太郎 矢原 謙治

出席者

会長（議長） 高尾 渉

副会長 本田 さだえ 光井 英樹（進行係）（資料作成）

監事 大野 誠一郎 小畑 慶己

顧問 熊代 正行

常務理事

田淵 真弘 矢原 謙治 池本 裕亮

吉田 勝 角場 幸記 中川 博行

山内 健太郎

議事

協議・承認

第1号議案 各委員会の令和7年度事業計画の承認

第2号議案 その他

(1) 周年事業開催に向けて実行委員会を発足

(2) ブロックごとのメーリングリストの作成を推進する

※議事録作成・署名人（資料①）

※第1号議案：各委員会の令和7年度事業計画について

令和7年度事業計画案

各委員会から提出された事業計画案は滞りなく承認された。

学術委員会事業

① 岡放技セミナー実施予定

■第157回岡放技セミナー

日時：令和5年6月15日（日）（技師会総会時に開催予定）

場所：岡山旭東病院

内容：

【講演】『STAT 画像報告に関するトピックス』

【会員成果報告会】

予算：12万円

■第159回岡放技セミナー

日時：令和5年9月頃 予定

場所：未定

内容：令和6年度岡山県生活習慣病検診等管理者指導協
議会第1回肺がん部会研修会

予算：12万円

■第160回岡放技セミナー

日時：令和5年11月頃 予定

場所：未定

内容：令和6年度岡山県生活習慣病検診等管理者指導協
議会第2回肺がん部会研修会

予算：12万円

■第161回岡放技セミナー

日時：令和6年1月頃予定

場所：未定

内容：令和6年度岡山県生活習慣病検診等管理者指導協
議会第3回肺がん部会研修会

令和6年度胃がん大腸がん研究会

予算：12万円

■岡放技基礎講習

日時：未定

場所：未定

内容：診療放射線技師に不足している知識の補充：画像
処理技術，臨床検査データの読み方など

予算：20万円

■OT^3病院ごっこ（岡山市内開催）

日時：未定

場所：未定

内容：組織委員会と学術委員会を中心に一般市民対象の
体験型イベント

予算：組織委員会へ委ねる

※年間予算推定：約70万円

教育委員会事業

① 告示研修

告示研修開催予定

2025年6月28、29日 土日 倉敷中央病院にて予約済

2025年10月に2日間 告示研修開催予定（県南開催）

2026年1月もしくは2月に2日間 告示研修開催予定（県
南開催）

参考資料

岡山県告示研修受講者数

- 第 1 回 倉敷成人病センター開催 44 人
 - 第 2 回 倉敷成人病センター開催 45 人
 - 第 3 回 倉敷成人病センター開催 45 人
 - 第 4 回 倉敷成人病センター開催 46 人
 - 第 5 回 津山中央病院 開催 46 人
 - 第 6 回 津山中央病院 開催 47 人
 - 第 7 回 岡山大学病院
 - 第 8 回 岡山大学病院
 - 第 9 回 倉敷中央病院
 - 第 10 回 倉敷中央病院
 - 第 11 回 倉敷中央病院
 - 第 12 回 津山中央病院
 - 第 13 回 岡山大学病院
 - 第 14 回 岡山大学病院
- ② フレッシュヤーズセミナー

福利厚生事業

- ① 岡山県診療放射線技師会学術助成金 10 万円
- ② 娯楽施設の割引クーポン抽選配布（考案中 送料不要なデジタルクーポンであることが必須）
- ③ 女性向き、若者向け、家族向けのイベント（考案中）
- ④ フットサル大会の事業見直し
（コスト面で特にコート代半減するために公的な施設予約可能な会員になる）
- ⑤ 第 24 回情報交換会

編集事業

- ① 会報「岡放技ニュース」の発刊（毎月発刊予定。印刷号は状況にて判断。）
- ② 会誌（No. 45）の発刊（令和 7 年 2 月発刊予定）
- ③ 編集委員会の開催（6 月、11 月 2 回）
- ④ その他編集に関すること
 - 1) ニュースは、会員への情報伝達的手段として WEB 掲載を基本として発刊するが、重要な情報を発信する場合などは必要に応じて印刷発刊とする。印刷号には、引き続き一般の方向けの記事、ならびに会員の声の原稿を掲載する。
岡放技主催で開催されたセミナーやイベント等は、必ず当日の内容を掲載するようにする。
 - 2) 会誌は年 1 回の発刊とする。（次回発刊は令和 7 年

2 月 15 日を予定。）

一般の方向けの内容も、引き続き掲載していく。
（担当者については委員会にて検討する。）

掲載内容について、現状の内容の精査を行い継続の可否を検討する。（3 役が査読を行う）

また新たな掲載内容を役員・委員と相談の上、検討を行う。

3) 必要があれば、過去の一般の方向けコーナーで掲載した内容をリーフレット等、発刊することを検討する。（執筆者には一応了解を頂いているが、再度確認する。）

4) 岡放技ニュースについて、将来のペーパーレス化に向けて会員の方々の声を聞きながら、問題点の有無について検討する。（ただし期限は設けない。）

広報事業

- ① 岡山県診療放射線技師会ホームページの管理、更新作業
（岡放技ニュース、求人情報、各種研究会・研修会等の案内）
- ② SNS（Facebook・LINE）による情報配信（研究会、セミナーなど）
- ③ 岡山県診療放射線技師会主催市民参加型講演会では、マスコミ等で広くイベントの広報を行う。
- ④ WebEX に関すること
広報委員会での年間必要経費
 - ① ホームページ費用
インターネットサービス（光回線利用料）
 - ② NTT メール&ウェブビジネスライト基本料金 + メールセキュリティー基本料金
 - ③ 汎用 JP ドメイン年額更新料

組織事業

- ① マネージメント会議
フレッシュヤーズセミナーと開催同日に実施予定
- ② 第 14 回 OT3 コラボセミナー
「本気で病院ごっこをしよう！」企画を実施予定
日時：8 月、場所：サイピア岡山を予定
- ③ 結核予防週間啓発活動
岡山県健康づくり財団との協賛の下、WEB 等による啓発活動を実施予定

④ ピンクリボン岡山

昨年度同様に、山陽新聞 生活情報誌 「さりお」 に乳がん啓発キャンペーン

「ピンクリボン」特集として掲載予定

⑤ 「乳がんから女性をまもろう」乳がん検診無料体験・一般公開講座

一般公開講座・医用パネル展・医用被ばく相談・乳がん検診相談コーナーを設けた

啓発イベントを実施予定

⑥ 中学校・高等学校出前講座

⑦ その他 組織活動に関すること

調査事業

① アンケート調査実施計画

(イベントの実施状況により、変更の可能性あり)

・岡放技セミナー 4 回/年 予定 (総会時は行わない)

・マネジメントセミナー 1 回/年

・フレッシュャーズセミナー 1 回/年

・乳がん検診無料体験・市民公開講座 1 回/年

・岡放技活動調査アンケート 1 回/年

・その他

② 調査委員会開催

施設線量測定事業

① 測定事業

10施設：年間20回測定

② サーバイメータ貸出事業

4施設：年間8回貸出

③ サーバイメータ全4台中、2台校正 (前年2台校正)

④ 社会活動

各種研修会・各種活動での医療被ばく相談

表彰慶弔事業

① 各種表彰の推薦

・叙勲・大臣表彰受賞該当者の選考ならびに推薦を行う。

・県知事・県福祉部長・市長・保健所長表彰受賞該当者の選考ならびに推薦を行う。

・健康づくり財団等の受賞該当者の選考ならびに推薦を行う。

・公益社団法人日本診療放射線技師会の行う永年勤続30年・50年表彰をはじめとする各種表彰受賞該当者の選考ならび

に推薦を行う。

② その他、表彰慶弔に関することを行う。

※令和7年度もJART永年勤続30・50年表彰対象者に案内を郵送して通知する。今年度から申請様式が大幅に変更され会員を混乱させてしまった経緯があり、案内文を校正し修正文書をホームページへ公開する予定。申請様式の変更については永年勤続年数の数え方に誤解を生じていた可能性があり、出産育児などで休職した場合は申請があれば勤務年数として含めてよい旨を含めて修正を行う

財務事業

① 税理士法人福原会計事務所の杉山氏による会計指導 毎月

② 講師・理事に対する謝礼、交通費の支払い、納税、その他などの会計処理

③ 事務局員の勤務管理と給与管理

④ 会費動向の管理

⑤ その他 (財務業務におけるマニュアル作成)

※次年度から税理士の業務報酬が1割増し毎月2200円値上がりし、年間3万円程度高くなる予定

事務局

① 各種事務処理

② 会員動向事務処理

③ 事務所の運営管理

④ その他事務に関すること

放射線管理士部会・放射線機器管理士部会

① 岡山県診療放射線技師会会員へ放射線管理士、放射線機器管理士認定の更新に向けた取り組みを行う。

② 『ピンクリボン岡山2025』において、医療被ばく相談を担当する。

③ 『乳がんから女性をまもろう!』において、医療被ばく相談を担当する。

④ 学術委員会と共に、OT3 コラボセミナーの企画と実施の協力をする。

⑤ 岡山県診療放射線技師会 HP&電話等での医療被ばく相談を担当する。

審議事項と結果

■癌検診における健常者モデル作成について

田淵学術委員長より、乳がん検診啓発事業の代替案として、検診業務の効率化を実現するため健常者モデル作成事業の提案がなされた。データ入手の困難さ、および確立された技術でない点などが問題視され、多数決の結果、賛同は得られず否決された。

■調整さんを用いた人材派遣マネジメントについて

田淵学術委員長より、福利厚生事業としてスケジュール調整ツール‘調整さん’を活用した診療放射線技師の紹介システム設立の提案がなされた。ただし、本事業は医師銀行や看護師銀行のように人材派遣業として営利を目的としていないため、システム設立に際し許認可申請手続きや法的制約を受けないことが利点である。

本田副会長より、システムの管理について誰が担当するのかが課題であるとの指摘を受けた。また、光井副会長より、トラブル発生時の責任の所在について疑問を投げられた。この責任の所在については、吉田教育委員長の助言があり、派遣された個人に委ねられるとの見解であった。

議論の末、引き続きシステム設立について前向きに検討するよう賛同が得られた。

広島県梶川病院の中上氏の運用経験、かつて日本診療放射線技師会が熊本地震により被災した南阿蘇病院への支援事業などの経緯に関する情報収集に加えてアンケート調査による会員の意向を探りながら理事会で検討を進める運びとなった。ただし、新卒者の就職を妨げないよう、あくまでも臨時雇用、臨時支援を目的とする運用が望まれる。

■肺がん部会研修会開催数の削減について

田淵学術委員長より、肺がん部会研修会の開催回数を年間3回から年間2回への削減について提案がなされた。提案理由として、従来、会員の地理的条件の均てん化のため、県南で2回、県北で1回の計3回の肺がん部会セミナーを開催していたが、現在、当会は、webinarを実現可能な機材を所持しており、インターネットへ接続できる環境であれば聴講者はどこからでも参加できること、また、ニュース等の紙媒体発行周期に合わせて、会員へ余裕をもって開催情報を伝達できることが挙げられた。多数決の結果、賛成多数で可決され、理事会で検討が図られる運びとなった。

■来年度の事務局員の給与の増額について

山内財務委員長より事務局員給与の引き上げについて確認の要求がなされた。2024年10月2日の時点で岡山県の最低賃金は982円かつ増加傾向にあり、現在の事務局員の時給1000円を引き上げるかどうかの議論がなされ、最低賃金が増額された場合を想定し給与を増額した予算を計上するものの、すぐに引き上げることなく、今後、事務局会議において世間の動向を踏まえた給与体系を検討する運びとなった。

■学術助成金について毎年必ず募集予定かどうか

山内財務委員長より学術助成金の予算計上について、事業を毎年行う必要の有無について確認の要求がなされた。会員数は増加傾向にありながらも広告企業や賛助会員の減少割合が大きく、収入が見込めない状況下において、以前にも増して様々な事業が増加しており、財源不足に陥ることを危惧している。議論の末、例えば、予算計上するものの助成する基準を明確に定めて基準を満たさない年度については繰越金を備蓄し、助成に相応しい応募があった際には助成するという方法などが提案され、税理士とも相談の上、検討を重ねていく運びとなった。

■告示研修受講者定数未満時におけるファシリテーターの日当補填について

吉田教育委員長より、告示研修における受講者数が定数に満たない場合の日当を岡山県診療放射線技師会から補填するよう要望された。ファシリテーターの日当は日本診療放射線技師会から15000円支給されているが、ファシリテーターの日当支給額は受講者40人以下で6人分から5人分へ減らされる仕組みであり、受講者数の定員を下回った場合の運営資金不足の懸念が要望理由であった。他県診療放射線技師会も同様の補填措置をとっている。2025年度告示研修開催回数6回に対し1回につきファシリテーター日当15000円、合計90000円を来年度の予算に計上することに決定した。

■現在故障中のGMサーベイメータ(TGS-146B)の修理、新規購入または廃棄について

施設線量測定委員長の代弁として小畑監事より、当会の

所有する故障中の GM サーバイメータの取り扱いについて、議案が提出された。修理に係る費用として見積もり料金を含めて 25 万円、新規購入すれば 50 万円である。元々の用途は災害時におけるボランティア活動の放射線計測を目的として購入した経緯があるが、現在は OT³ 病院ごっこなど医用放射線啓発イベントで使用しているのみであり、使用頻度が低いため廃棄も検討している。また、日本診療放射線技師会は会員の災害時活動用に GM 管を複数台保有しており、岡山県診療放射線技師会が保有する役割は薄れている。多数決の結果、修理および新規購入をせず、壊れたまま事務所へ保管することが決定した。

■OT³ 病院ごっこの予算について

山内財務委員長より、角場組織委員長へ OT³ 病院ごっこの予算を訊ねた。企業からの協賛金を除いて予算計上することに決定した。

※第2号議案 その他

① 法人設立 40 周年事業開催に向けて実行委員会を発足高尾会長より策定案が述べられた。来年度 2 月の土曜日を候補日として開催する予定であり、2 月の次回常務理事会会で各常務理事へ担当を割り振り、会場、招待客や内容等を順次決定していく指針である。

② ブロックごとのメーリングリストの作成を推進する高尾会長より、近年の高騰する郵送料対策として、各ブロックのメーリングリストを利用した広報手段、連絡網構築の提案がなされた。メールアドレスの収集手段は今後三役会で議論し決定する方針である。

その他

日本診療放射線技師連盟ニュース：

木口代表（広島県）から送付されたニュースが配布された。

岡山県診療放射線技師会会誌の掲載内容について：

熊代顧問より矢原編集委員長へ会誌発刊までの流れと掲載内容の吟味について質問があった。定款・諸規定を敢えて会誌へ掲載する必要のないものが幾つかあるのではないかと、また逆に、岡放技ニュースの中から会誌へ転載すべきものもあるのではないかとという質問内容であった。岡放技ニュースの会誌への転載取り止めは、会誌に係る発行費用の節減対策として前回の理事会にお

いて既に承認を得た経緯があり、熊代顧問の提案は安易に受け入れられ難く、フォントサイズの拡大、発行費用および郵送費用の増額が許可される条件の下に実現可能である。しかしながら、紙媒体で発行する会誌は国会図書館の方で保管されるため重要な記事を雑誌へ記録し後世へ残すことは大切であるため、次回の事務局委員会で三役による判断により、会誌掲載記事の要不要について再検討する方針が決定した。

令和6年 12月 5日

議長：高尾 涉 印

議事録作成人：田淵 真弘 印

議事録署名人：山内 健太郎 印

議事録署名人：矢原 謙治 印

令和7年度 (公社)岡山県診療放射線技師会 行事(活動)予定

9月	9月6日	土	第159回岡放技セミナー	14:00~16:30	岡山国際交流センター 5階
	9月12~14日	金・土・日	※ 第41回日本診療放射線技師学術大会	HP参照	福井駅前AOSSA、パビリオン
10月	10月4, 5日	土・日	告示研修	9:00~18:30	倉敷中央病院
11月	11月16日	日	第160回岡放技セミナー	10:00~12:30	岡山済生会総合病院 4階
	11月22, 23日	土・日	第21回中四国放射線医療技術フォーラム	HP参照	サンポートホール高松
12月					
令和8年					
1月	1月25日	日	第161回岡放技セミナー (予定)	10:00~12:15	Web開催
2月	2月7日	土	岡山県診療放射線技師会法人設立40周年記念式典	未定	アークホテル(岡山市)
	2月21, 22日	土・日	告示研修 (予定)	9:00~18:30	岡山大学病院
3月					
4月					
5月					
6月					
7月					
8月					

※ 日本診療放射線技師会(JART)主催